

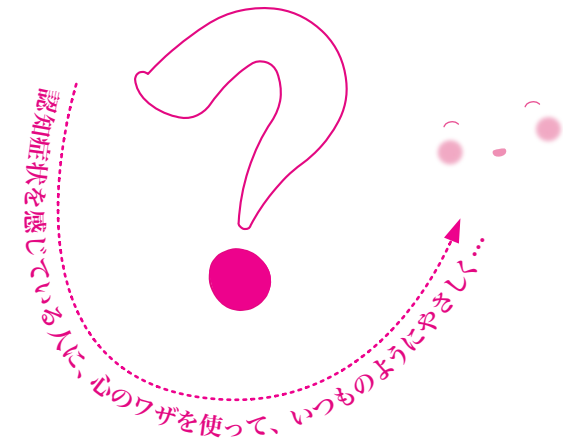
認知症状のある人との

## そのときの合気術②

### さり気なく、肩のチカラを抜いて

合気道の攻撃は、相手からどのように攻撃されるかを意味しています。認知症状の場合《心の不安動》がケアラーへ攻撃のように感じられるのかも知れません。

そこで、合気道の考え方を《心の技》として参考にすることを考えてみました。



### どうしたら不安を小さくできるか…が基本。

誰にでも個性があるように、認知症状にも個人の特性が現れます。誰でも、加齢によって脳も疲労して《認知症状》が起こりやすくなります。認知症状を感じたら、周囲の人に伝えて、ときには協力していただくことで、ケアがほんの少し軽減されそうです。

ご自分お一人ではなく、周りの人の「気」をいただくようにするとご自身のカタのチカラも少し軽くなるかも知れません。

この冊子は個人的な考え方をまとめたものです。アドバイス・ご提案などございましたら、下記 HP のお問合せからご連絡をお願いいたします。

[kenkou-fukushi.com](http://kenkou-fukushi.com)

[kenkou-fukushi.com](http://kenkou-fukushi.com)